

モニターレポート（1月報告）

【報告内容①】

以下、雪のため、川のそばまで行けず、内容が乏しくて申し訳ございません。でも、阿賀野川を意図的に見に行く機会があり、新しい発見が多いくつも有り難いと思っています。

・岡方漁協さんの船が何艘も陸にあげられていました。冬は、魚を捕る仕事をしないからなのでしょうか。事情がよく分からないですが、陸に上がっている船を見たことが、今までなかったので新鮮に映りました。

・阿賀野川沿いの土手がとても綺麗に除雪されていて驚きました。川べりなので、もっと雪が残っていたり、凍っていたりして自動車で通行するのも危ないのではないかと思っていました。が、しっかりと路面が見えていたので、安心して運転できました。

・濁川の河川敷では、ウォーキングをする人、バードウォッチングをする人がいて、冬でも、積雪があっても阿賀野川は親しまれているのだと嬉しくなりました。

・この日、川で小さな船に乗って、何かを調査している方々を見ました。灰塚の辺りです。寒くて、川の水は冷たいのに、大変なお仕事だなあと思いながら拝見していました。船にはモニター画面のような機器が載っていたように見えたのですが、河川事務所の方々だったのでしょか。

・距離標16.8の辺りで河床洗掘の工事が行われていました。天候にもよるのだらうと思いますが、除雪作業をしつつ、工事作業も進めなければならないのか、とその御苦労と大変さを初めて知りました。

【事務所からのコメント】

日頃より河川愛護モニター活動にご協力頂きありがとうございます。

今冬は、例年になく寒波到来からの降雪で堤防道路上では圧雪となりハンドル操作を誤って転落した車両がありました。何れの堤防道路も各自治体（新潟市、阿賀野市）管理で、降雪時の除雪作業が後回しになることから通行するときは十分注意が必要です。

報告を頂きました灰塚付近での小型船は、船上からの「深淺測量」作業で、一定間隔(200m)単位に川底の状態を把握するための調査作業です。

阿賀野川での漁業ですが、12月の鮭漁を過ぎると各漁協とも所属船は休漁のため陸揚げし船体の点検や補修・保管を行っています。中には1月～2月「ヤツメウナギ漁」、3月～「イトヨ」漁に出漁される方もおられます。

なお距離標16.8K付近、阿賀野川床固め公園の対岸の工事は、満願寺出張所管内の護岸復旧工事です。経年劣化等からの復旧・補修工事です。

お気づきの点がありましたらご連絡下さい。引き続きよろしく願いいたします。

モニターレポート（1月報告）

【報告内容②】

1月9日（火）の午前9時30分から阿賀野川床固め公園、阿賀野川フラワーラインを拠点に担当区域をじっくりと観察しました。

阿賀野川の水量も多く満願寺閘門付近の川の水も澱むことなく流れていました。雨も多かったので、阿賀野川全体の水量も多く床固め付近も床固めにいつも通りに川水が強く当たっていました。

阿賀野川床固め公園の駐車場には車が2台駐車されていました。今日は雨が降り風も強くさすがに散歩の人はいませんでした。公園内は鳥が空で舞うくらいで寂しい限りです。雨のためか阿賀野川で舟で漁をする人もいませんでした。

土手、川岸付近の草も刈られた状態で枯れていました。阿賀野川床固め公園の植木もきれいに整備されていました。ペットボトル、空き缶のポイ捨ては阿賀野川床固め公園、阿賀野川フラワーライン内、土手には、観察した限りなかったです。

河川敷一帯や川辺付近にも不法投棄のゴミ類は一切なかったです。

阿賀野川床固め公園の対岸で工事をやっている様子でした。

【事務所からのコメント】

日頃より河川愛護モニター活動にご協力頂きありがとうございます。

度重なる寒波到来で、前月は新潟市内でも40cmを超える積雪や道路の圧雪で交通渋滞が発生、例年にない大雪となりました。

ご心配頂いていますゴミの不法投棄状況ですが、出張所では年間を通して巡視車（オレンジ色）による巡回を行っています。冬期間は積雪等から管理用道路への進入も難しく「空き缶、ペットボトル」等の回収では、7件の報告がありました。

なお阿賀野川床固め公園の対岸の工事ですが、満願寺出張所管内の護岸復旧工事によるもので、設置済みの護岸補修工事（昭和40年代当時設置）です。工事は年間を通して行うことが出来ないことから夏場の出水期を避けての工事ですが、平成30年3月末までには完了予定です。

お気づきの点がありましたらご連絡下さい。引き続きよろしくお願いいたします。

モニターレポート (1月報告)

【報告内容③】

・今冬は雪の訪れが早く寒い日も続いて、1月10日頃まで積雪も無かったのですが、1月11日頃から12月13日と平野部でも大雪となってしまいました。

12月13日の両日は除雪作業に追われ、ようやく、今日18日頃から少しは暖くなったものの、来週21日頃から再び大寒波に襲われるという天気予報なので、急ぎ今日のうちに河川巡視を行おうと河川愛護パトロールを実施しました。

・今回は、阿賀浦橋からきょうがせステーションを経てNo157付近の出張所河川管理区域境界標までの往復及び阿賀浦橋から都辺田川公園手前の老朽化のため工事で交通止めとなっている都辺田川橋までの往復を巡視しました。

・1月中旬の大雪後の阿賀野川河川敷き一帯は、雪原の白と枯れ野の茶色の二色で、大雪のせいもあり、人影もなく河川敷き全体は冬眠状態である。

・阿賀野川きょうがせステーション向かい側の堤外地では、雪原のなかブルーシートとコンクリートブロックが長々と並べられて、工期が平成30年3月14日までの河床先堀防止ブロック据え付け工事や工期が平成30年3月21日までの洪水を安全に硫化させる為に川を掘る工事が行われておりました。

・阿賀野川下里地区では、河道掘削工事も行われておりました。

・阿賀浦橋から上流の千唐仁までは、除雪車や大型重機の通行のためか、管理用道路の随所に大きな穴ボコが開いていて、とても危険な箇所もありました。

・阿賀野市小浮の「大和水辺の楽校」付近の堤防上は、除雪の固まりがありましたが、車を降りて水辺の楽校の岸辺まで雪をラッセルしながら行き、川岸の綺麗な雪解け水を眺めました。

・阿賀浦橋左岸新津側の中州を大型クレーンやダンプで盛んに掘削工事が行われておりました。

【事務所からのコメント】

日頃より河川愛護モニター活動にご協力頂きありがとうございます。

報告にあったとおり、1月11日～13日に平野部でもまとまった雪となり、1月21日頃からこの冬最強寒波に見舞われ低温の状態が続き、水道管の破裂で断水が多く発生しました。まだまだこれから2月と言うことで冬本番となりますが、インフルエンザも流行していることから、お体には十分注意してパトロールの方行っていただければと思います。

今回は除雪作業の合間を見て、出張所管理区間境のNo.157付近から都辺田川橋までを、巡視していただきありがとうございました。

・きょうがせ防災ステーション前堤外地でのブロック製作工事や、下里地区の河道掘削工事が行われていたとのご報告がありました。

冬期間は、積雪・凍結などにより事故のリスクが高まりますので、安全管理には万全を期して施工を進めてまいります。

・阿賀浦橋から上流千唐仁まで管理用通路の随所に大きな穴ぼこが開いていて、とても危険な箇所もあったとのご報告がありました。ご指摘の区間は阿賀野市が占有している道路となっており、管理は阿賀野市で行なっております。当所では、河川巡視の際に危ない箇所がありましたら、道路管理者である阿賀野市に連絡しております。

お気づきの点がありましたらご連絡下さい。引き続きよろしく願いいたします。

モニターレポート（1月報告）

【報告内容④】

1月21日10時頃から
阿賀浦橋から金屋水辺プラザまで確認をしてきました。
曇り時折雪 気温0度

雪も少し落ち着いており、道路上は大きな不法投棄物などは発見できず、異常もありませんでした。

【事務所からのコメント】

日頃より河川愛護モニター活動にご協力頂きありがとうございます。

今回は、阿賀浦橋～金屋水辺プラザまでを巡視いただきいただきありがとうございました。

大きな不法投棄もなく異常も無かったということでした。引き続き良好な管理に努めて参りたいと思います。今年*ラニーニャ現象の影響か寒い日が続いております。降雪や凍結の影響で堤防道路路面は大変滑りやすくなっておりますので十分注意して走行願います。また、インフルエンザも流行していることから、健康に留意してモニター活動を行っていただきたいと思います。

*ラニーニャ現象：南米ペルー沖の海面温度が平年より低い状態が長期間続く現象で寒冬になる傾向がある。

お気づきの点がありましたらご連絡下さい。引き続きよろしく願いいたします。